



就職案内

小倉リハビリテーション病院

早期自立、安心・安全な在宅生活へ。回復期から生活期までの総合リハビリテーション。



小倉リハビリテーション病院は、回復期リハビリテーション病棟を中心に回復期から生活期までリハビリテーションを必要とする方の総合的支援が可能です。また、リハビリテーション専門医、看護師、介護福祉士、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、SW（ソーシャルワーカー）、DH（歯科衛生士）などのスタッフを病棟に専任配置し、リハビリテーション室のみならず病棟や屋外でも効果的な治療が行えるようなチームアプローチを実践しています。

治療施設／198床

7階	回復期リハビリテーション病棟	／40床
6階	回復期リハビリテーション病棟	／40床
5階	障害者施設等一般病棟	／40床
4階	回復期リハビリテーション病棟	／38床
3階	回復期リハビリテーション病棟	／40床
2階	リハビリテーションフロア	
1階	外来・検査・放射線・栄養・連携広報医療事務等	

共和会地域リハビリテーションセンター

その人らしい暮らしを目指して。地域リハビリテーション活動の拠点。



単に在宅ケアサービス提供という狭い枠にとどまらず、“住みやすい地域づくり”“ネットワークづくり”まで視野に入れたあらゆる活動を展開していくことが私たちの目指すべき地域リハビリテーションの方向性です。「住みなれたところで、そこに住む人々と共に安全に、生き生きとした生活を目標に、地域のみんなで支えて」をスローガンとして、たとえ障害があっても一人一人が地域社会の一員として、その人らしい普通の生活の実現《ノーマライゼーション》に向けた支援活動を継続的かつ総合的に展開します。

在宅支援・地域づくり施設

5階	研修室・医局等
4階	壮年者通所リハビリテーション（社会復帰目標）
3階	管理棟（事務部 等）
2階	高齢者通所リハビリテーション（自立生活維持目標）
1階	訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション 在宅介護支援センター、ケアマネジメントセンター テクノエイドセンター、地域包括ケア推進本部

介護老人保健施設 伸寿苑

在宅復帰の可能性を追求。生活期を支えるリハビリテーション施設。



伸寿苑は、在宅生活で生じた生活機能の低下、疾病や障害による身体機能の低下、在宅での介護力の低下等により、在宅生活の継続が困難となった方が入所できる介護保険施設です。入所生活では、医師・看護師・介護福祉士・リハビリテーション専門職・管理栄養士・支援相談員、歯科衛生士等の多職種がチームとなり、生活自立へ向けたリハビリテーションやケアを行い在宅復帰を目指し、併せて在宅生活も支援します。

療養・介護施設／120床

5階	更衣室等
4階	療養棟（リハビリテーション強化棟）／40床
3階	療養棟（リハビリテーション強化棟）／40床
2階	療養棟（リハビリテーション強化棟）／40床
1階	事務・リハビリテーション室

臨床サービス部

Clinical Service

臨床サービス部の組織構成 チーム力強化に向けたチャレンジ（2011年～）

当院のリハビリテーションスタッフは臨床サービス部に所属します。従来は一般的な病院同様、リハビリテーション部に所属し、そこから各病棟に配属されていましたが、リハビリテーション医療にとって一番重要なチームアプローチを充実させるために、リハビリテーションスタッフも看護師もすべて病棟単位の配属としました。一病棟につき約50名の専門職が同じチームの一員として患者さまの健康と生活機能の回復に努めます。

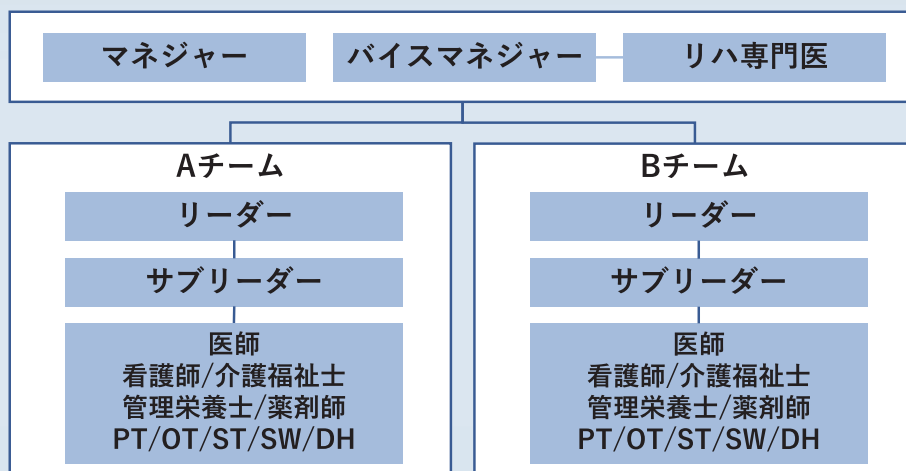
目的：サービスの質の向上

方針：チームアプローチの更なる促進

方策：リハと看護のチームとしての統合



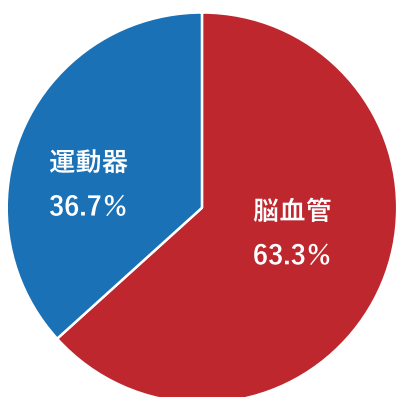
病棟



疾病構造など

回復期リハビリテーション病棟では脳血管疾患や運動器疾患を中心としており、障害者施設等一般病棟では若年の脊椎損傷や頭部外傷、進行性疾患等を対象としています。

回復期リハ病棟疾病構造



なるべく早く住み慣れた地域での暮らしを実現

在宅復帰率

平均入院日数

86.8% 80.1日

回復期リハ病棟2023年度実績

職員配置

「病棟完全専従制」、年度末に「人事異動意向調査」を実施

2024年4月現在（ ）は非常勤

総勢 202 (3) 人		PT	OT	ST	SW	DH
病院	7階（回復期・40床）	18	7	3	2	1
	6階（回復期・40床）	17	7	2	2	1
	5階（障害者・40床）	10 (1)	6	3	2	1
	4階（回復期・38床）	16	6	2	2	1
	3階（回復期・40床）	16	6	2	2	1
	外来+短時間通所	8	4	3	2	1
老健	入所（120床）	4	3	1	4	1
地域リハ	伸寿苑デイケア（老健併設）	2	2	(1)	2	病院DH 兼務
	フィットネスデイケア（病院併設）	2	2			
	訪問リハ（病院併設）	4	4			0
管理者・産休など		8	3	2 (1)	1	0
計		106 (1)	50	19 (2)	20	7

PT・OT・ST

地方別出身校数

2024年4月現在

地区	現職員の 出身校	現職員数			
		計	PT	OT	ST
九州	32校	143人	91人	41人	11人
中国	9校	25人	11人	7人	7人
四国・近畿	7校	7人	5人	1人	1人
中部	1校	2人	0人	0人	2人
関東・甲信越	0校	0人	0人	0人	0人
東北	1校	1人	0人	1人	0人
計	50校	178人	107人	50人	21人

教育・研修システム

年間教育計画に沿って新卒者や実務経験の少ない方も安心して働ける環境を！

育成部を中心に、各委員会・部署・職種が毎月研修会・勉強会を企画しています。また、新入職員には年間を通じた研修会を企画しています。その他、学会など学術研究発表も積極的に行っていることが当法人の特徴です。

✓ 卒後教育

年間通じ法人及び部署ごとに教育・育成の体制

✓ 学術活動

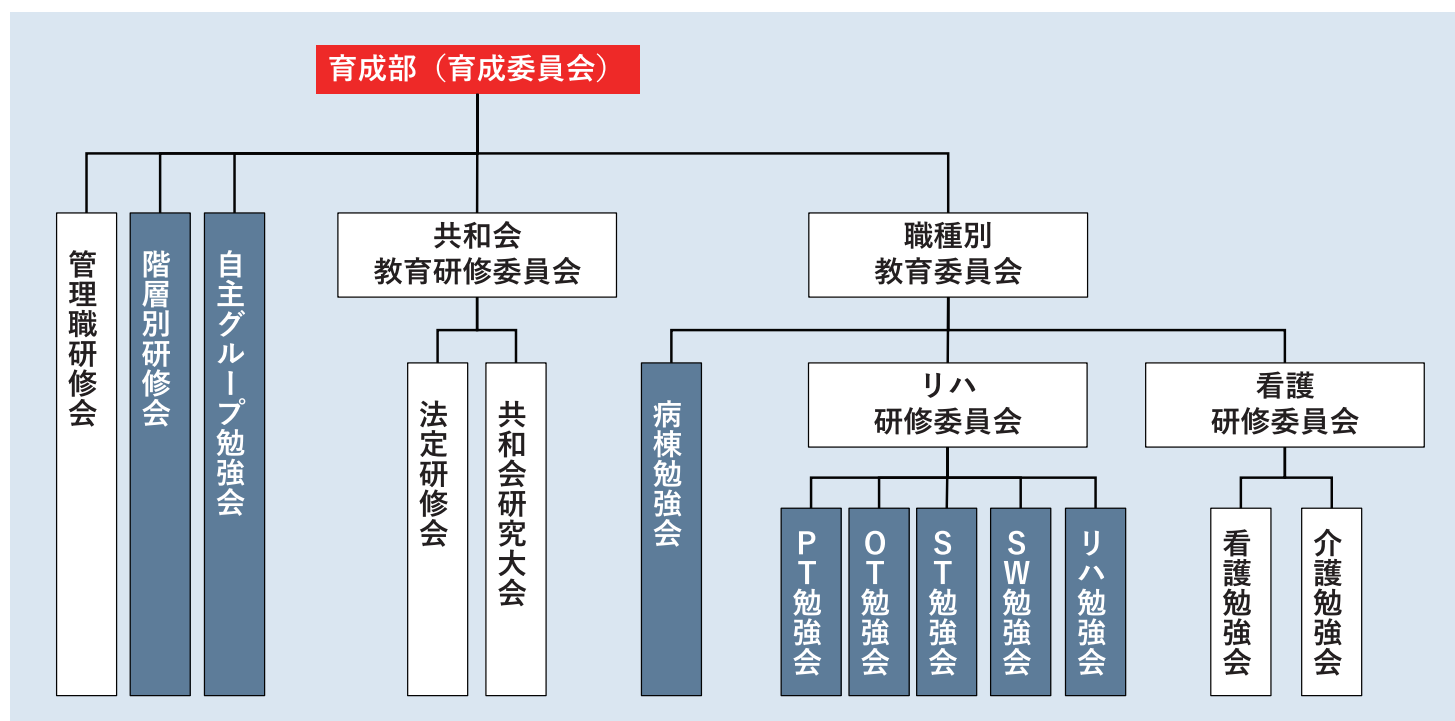
国際学会含む13の学会、研修会に年間23～25演題をエントリー

✓ 職種別勉強会

各職種月2～3回の勉強会を企画、専門性の追求

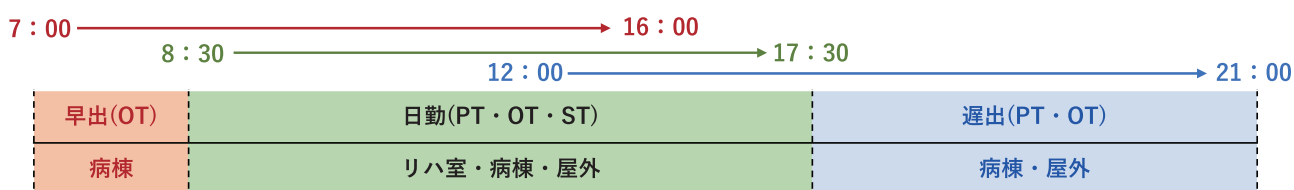
✓ その他

学位等の取得を積極的に奨励、必要経費のバックアップ制度



リハスタッフの勤務体制

「おはよう」から「おやすみ」まで治療が可能



● 朝のADL練習



● 夕方～夜の歩行練習



● 夜の健康教室

活動時間帯を考慮したリハ時間

- ✓ 普通の生活リズムを早く獲得
- ✓ 起床から就寝まで
家庭での生活と同じように

業務の主な流れ

チームアプローチの成果と責任は退院後の生活に現れる

連携広報室・病床管理委員会

病院
連携

急性期病院訪問

入院
予約

入院

入院当日

- 入院評価
- チーム及び担当者決定
- リハ総合実施計画書、ケアプラン作成



入院後約10日

- 初期カンファレンス（方針・ゴール・入院期間などを決定）

入院中

- 回診
- 総合カンファレンス
- リハ総合実施計画書の説明
- ケースミーティング
- デイリーミーティング



退院前 1 ヶ月

- 退院前訪問指導（試験外泊開始）
- サービス担当者会議

退院

退院後の生活を実際にみなければ
セラピストの技量は上がらない！

退院後

- 退院後訪問指導（退院後約1ヶ月）
- ケアプランの再評価と調整



地域づくり推進活動の特徴

地域を元気に！地域もリハビリテーション

共和会地域包括ケア推進本部

地域リハ・ケア活動 推進部会

- ◆介護予防活動（県・市委託）等の実施など



住民自身による
介護予防体操

1,294名

自助・互助活動 推進部会

- ◆住民による支え合いが可能となる活動の育成
- ◆自助グループの育成と支援など



小学生車いす
体験活動

464名

連携・ネットワーク 推進部会

- ◆自治会との連携と交流
- ◆地域ネットワーク構築活動
- ◆認知症サポーター研修など



地元商店街の
活性化活動とコラボ

202名

専従PT1人（市モデル事業担当）業務として実施
共和会プロボノ※（2019年度、実人数265人、延1960人の職員が参加）

※ プロボノ（Pro bono）とは各分野の専門家が、職業上持っている知識・スキルや経験を活かして社会貢献するボランティア活動全般。また、それに参加する専門家自身。

リハビリテーション活動の基本姿勢

感受性豊かであること。

我武者羅であること。

元気であること。

正々堂々であること。

常識人であること。

そして、専門家であること。



医療法人 共和会

小倉リハビリテーション病院／介護老人保健施設 伸寿苑／共和会地域リハビリテーションセンター

〒803-0861 福岡県北九州市小倉北区篠崎1丁目5-1

TEL.093-581-0668 (代表)

FAX.093-581-3319 (共通)



<http://www.kyouwakai.net>

共和会

検索